

令和7年1月30日

会 員 各 位

公益社団法人 長野県トラック協会  
専務理事 高橋 昭司

### 大型車の車輪脱落事故防止の徹底について

標記について、別紙のとおり北陸信越運輸局自動車技術安全部保安から通知がありました。

令和6年10月から12月までに北陸信越管内で3件の車輪脱落事故が発生しました。

長野県内ではありませんが、いずれもタイヤ交換時の作業不備や点検不備が原因の事故であり、重大事故に繋がるのが懸念されるもので、あらためてホイールナットやボルトの緩み点検をタイヤ交換後も実施することが重要です。

会員におかれましては、当該事故の再発防止に向けて、再度徹底していただきますようお願いいたします。



北信技保第84号  
令和7年1月27日

(公社) 長野県トラック協会会長 殿

北陸信越運輸局 自動車技術安全部長



### 大型車の車輪脱落事故防止の徹底について

事業用自動車の車輪脱落事故については、車輪脱落事故防止キャンペーン（令和6年10月～令和7年2月）における、街頭活動等を活用した啓蒙・周知を通じて、事故の防止に努めているところです。

北陸信越管内において、ホイールナットの緩みを原因とする車輪脱落事故が令和6年10月から同年12月末までに3件発生（下記参照）しており、今後の事故発生を危惧しております。

事故惹起は全て貨物運送事業者であり、事故惹起事業者は再発防止対策について、運転者が容易にホイールナットの状態を確認可能とする部品の装着をするなど、日常点検の強化を挙げており、ホイールナットの緩みを継続して監視することが重要であるとしています。

このため、ホイールナットやボルトの状態把握が車輪脱落事故防止に不可欠であることを再認識していただくため、別紙チラシを作成しました。

つきましては、傘下会員への展開とともに、緊急措置としてホイールナットの増し締め点検の実施の啓蒙をお願いいたします。

(参考)

車輪脱落事故発生状況（令和6年10月1日～令和6年12月31日）

発生年月日	発生場所	車体形状	脱落原因	被害状況	脱落箇所	脱落に至った素因（推定）	脱着作業からの期間
R6.11.13	新潟県	トレーラ	ナット緩み	無	左後輪	ホイール装着時の不備 (タイヤショップ作業不備)	7日
R6.12.3	新潟県	ダンプ	ナット緩み	物損	左後輪	日常点検でのナット点検不備	1ヶ月12日
R6.12.31	石川県	トラクタ	ナット緩み	無	左後輪	日常点検でのナット点検不備	1ヶ月11日

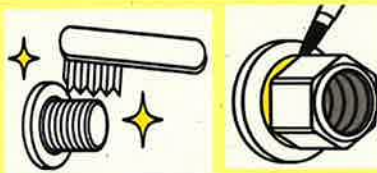
(自動車事故報告書による)

# 大型トラックの車輪脱落事故が多発しています

車輪脱落事故の防止には、ホイールナットの点検が重要です。  
一日一回の点検を心掛けましょう。

## タイヤ脱着作業

- 錆びたボルトやナットは清掃・交換を。
- ナット、ワッシャーのすき間に給油を。



## ホイールナットの増し締め

- 50~100km走行後にしっかり増し締め！
- 規定トルク値での締め付けを忘れずに！



## ナットゆるみの点検

### 重要！

- 一日一度はゆるみの点検！
- マーキングやインジケータの装着が目視点検に効果的
- ナットの状態を画像で残すことも、ゆるみの早期発見につながる



## ナットのゆるみを発見

- ナットのゆるみを発見した際、放置は危険です。必ず車載工具で締めましょう。
- スピードを抑え、転回動作もゆっくりと。
- 営業所に戻り次第、直ちに増し締めを実施

## ナットのゆるみが無くとも・・・

- ナットはいずれゆるむことを念頭に、定期的な増し締めを実施しましょう。

